

(14) 企業規模別「長期休暇制度」(2週間以上の連続休暇)の実施の有無、
実施方法別企業数割合(平成17年)

○長期休暇制度(2週間以上の連続休暇)の実施状況を見ると、1,000人以上規模の大企業では15.9%であるが、全体では2.2%にとどまっている。

(単位：%)

	長期休暇制度がある企業	長期休暇制度を実施した企業	長期休暇の実施方法(M.A)		長期休暇を実施しなかった企業	長期休暇制度がない企業
			年次有給休暇による実施	特別休暇による実施		
			調査産業計	4.2		
1,000人以上	19.8	15.9(100)	(44.4)	(84.9)	3.8	80.2
100~999人	6.0	3.9(100)	(54.2)	(82.4)	2.1	94.0
300~999人	9.4	6.5(100)	(38.2)	(84.8)	2.9	90.6
100~299人	4.9	3.1(100)	(64.9)	(80.9)	1.9	95.1
30~99人	3.0	1.1(100)	(49.1)	(63.7)	2.0	97.0

資料出所：厚生労働省「就労条件総合調査」

(注)長期休暇制度とは、企業において2週間以上となる連続休暇を取得できる制度をいう。産前・産後休暇、育児休暇、介護休暇、病気休暇、欠勤は含まないが、連続休暇に週休日や祝祭日を含んでもかまわない。

(15)連続休暇の推移

○ゴールデンウィークや夏期休暇の実施率は近年上昇しているが、平均休暇日数は伸びていない。

		14年	15年	16年	17年	18年
GW	実施率(%)	87.5	86.9	87.5	93.3	93.4
	平均休暇日数(日)	5.7	4.8	5.6	5.1	6.1
夏季	実施率(%)	78.6	87.4	90.3	91.7	92.5
	平均休暇日数(日)	6.8	6.2	5.6	5.6	5.8

資料出所：厚生労働省労働基準局「ゴールデンウィーク期間中における連続休暇の実施予定状況調査」
「夏季における連続休暇の実施予定状況調査」

(注) 連続休暇とは、3日以上連続した休暇をいう。